

仏説阿彌陀經

かくのごときを我れ聞きき 一時仏舎
衛国の祇樹給孤独園に在して大比丘衆
千二百五十人と俱なりき 皆これ大阿
羅漢なり 衆に知識せられたり 長老
舍利弗摩訶目犍連摩訶迦葉摩訶迦旃延
摩訶俱絺羅離婆多周利槃陀伽難陀阿難
陀羅睺羅憍梵波提賓頭盧頗羅墮迦留陀
夷摩訶劫賓那薄拘羅阿菟樓駄かくのご
とき等の諸もろの大弟子なり ならび
に諸もろの菩薩摩訶薩あり 文殊師利
法王子阿逸多菩薩乾陀訶提菩薩常精進
菩薩かくのごとき等の諸もろの大菩薩
および釈提桓因等の無量の諸天大衆と
俱なりき 今の時仏長老舍利弗に告げ
たまわく これより西方十万億の仏土
を過ぎて世界あり名づけて極楽という
その土に仏まします阿彌陀と号したて
まつる 今現に在して説法したもう

為

令和 年 月 日

淨写